

大泉町庁舎建設基本設計・実施設計等業務委託
公募型プロポーザル審査報告書

令和5年2月

大泉町庁舎建設基本設計・実施設計等業務委託公募型プロポーザル審査会

1 概要

大泉町は、大泉町庁舎建設基本設計・実施設計等業務の事業者を選定するにあたり、本町を取り巻く現況や地域の特性を十分に理解した上で、本町の意向を尊重し、かつ、独創性にあふれ、高い技術力を持ち、豊富な経験を有する優れた設計者を公平かつ公正に選定するため、公募型プロポーザル方式を採用いたしました。

2 選定方法

設計者の選定方法は、第1次審査及び第2次審査の2段階方式で行い、第1次審査における審査結果は、第2次審査に持ち越さないこととしました。

第2次審査にあたっては、学識経験者、有識者、町職員で構成する大泉町庁舎建設基本設計・実施設計等業務委託公募型プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）にて実施しました。

なお、審査を公平・公正なものとするため、事業者名は伏せて行うこととしました。

【審査会】

- | | | |
|------|--------|---------------------------------------|
| ・会長 | 渡邊美樹 | 足利大学工学部教授 |
| ・副会長 | 林仁史 | 関東学園大学経済学部教授
(大泉町庁舎建設基本計画検討委員会委員長) |
| ・委員 | 杉田琢己 | 群馬県県土整備部建築課長 |
| ・委員 | 飯田健 | 大泉町副町長 |
| ・委員 | 竹内寿治 | // 総務部長 |
| ・委員 | 長谷川久仁子 | // 企画部長 |
| ・委員 | 堀本俊行 | // 財務部長 |
| ・委員 | 久保田治男 | // 都市建設部長 |

3 第1次審査

参加意向表明書等の提出期限である令和4年11月18日（金）までに、7者から参加意向がありました。

大泉町庁舎建設基本設計・実施設計等業務委託プロポーザル評価基準表に基づき、参加意向表明書等の書類内容を事務局にて適正に採点し、その結果を各委員に報告した上で、7者のうち、上位5者を第2次審査のプレゼンテーション及びヒアリング対象者としました。

4 第2次審査

令和4年12月27日（火）までに、プレゼンテーション及びヒアリングの対象者として選定された5者のうち、4者より技術提案書等が、また1者より辞退届が提出されました。

4者によるプレゼンテーション及びヒアリングは、令和5年1月25日（水）に大泉町役場の大会議室において開催しました。審査会は、大泉町庁舎建設基本設計・実施設計等業務委託プロポーザル評価基準表に基づき、「業務実施方針」や「テーマ別技術提案書」、「見積書及びその内訳」、「プレゼンテーション及びヒアリング」の4つの項目から審査を行い、なかでも、技術提案者の独自性を鮮明に打ち出すことができる「テーマ別技術提案書」については、「的確性」・「独創性」・「実現性」の視点から評価しました。

5 審査結果

第2次審査のプレゼンテーション及びヒアリングにより、審査会が公平かつ公正に審査した結果、次のとおり最優秀者（受託候補者）及び優秀者（次点者）を選定しました。

最優秀者（受託候補者）	株式会社 桂設計 群馬事務所	638.80	点
優秀者（次点者）	株式会社 佐藤総合計画	614.28	点
A社		578.08	点
B社		573.28	点

6 審査講評

本プロポーザルにかかる第2次審査では、大泉町庁舎建設基本計画に掲げた基本方針や庁舎に必要な機能などに基づき、当該業務の実施方針、テーマ別技術提案などについて、4者から素晴らしい提案をいただきました。

技術提案者によるプレゼンテーション及びヒアリングのなかで焦点となったのが、庁舎の配置や階層、人の動線、庁舎敷地へのアプローチ、ZEBへの取組における建築的な考え方、庁舎の維持管理のしやすさ、防災機能、公共的活用空間の活用などについてでした。

4者の提案には、これらの要素が盛り込まれており、審査会は設計から建設までの期間が短いなかでも、まちづくりの拠点となる新庁舎を建設していくために、大泉町の課題を十分理解し、我が事のように携わってくれる事業者はどこか、慎重に審査を行いました。

どの提案も、内容に深みと特色を備え、熱の入った力作であり、甲乙つけがたい部分もありましたが、全プレゼンテーション及びヒアリングののち、採点を行い、各委員の評価点の合計得点の高い順に2者をそれぞれ最優秀者（受託候補者）、優秀者（次点者）としました。

最優秀者（受託候補者）は、基本計画の内容を十分に理解し、町民、職員、来庁者など、すべての人の視点に立った、優しい庁舎となることが見込める空間の考え方と提案の実現性の高さから、大泉町に適した確実な設計業務が期待できるものとして選定しました。また、建設工事費の抑制に向けたコスト管理における工夫なども、高い評価となりました。さらに、プレゼンテーション及びヒアリングについて、説明のわかりやすさや質問の受け答えについても、優れた評価となりました。

優秀者（次点者）は、設計チームの豊富な経験と実績から、業務実施方針について、特に高い評価となりました。また、独創性にあふれる一方で、災害時の避難経路を含めた町民の安全・安心を支える機能や、環境配慮に関する先進的な機能について、卓越した提案をいただきました。

その他の技術提案者からも、大泉町の将来を見据えた使いやすい庁舎の提案や、大泉町の特徴を意識した、多様性に寛容な庁舎の提案など、精魂を傾けて、本プロポーザルに臨んでくださった姿勢が印象的でした。

最後に、本プロポーザルにご参加いただいた各技術提案者の皆様におかれましては、年をまたいでの貴重なお時間をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

大泉町庁舎建設基本設計・実施設計等業務委託公募型プロポーザル審査会
会長 渡邊 美樹